

2015年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	電気通信工学科						
科目名	電子情報設計プロジェクト						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	平野 剛						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられたテーマに対して情報収集することで、求められる仕様を策定できる。(C1) ・仕様に基づいて設計・開発計画を立てて遂行できる。(C4) ・開発上の問題点等に関する報告書を作成し、ミーティングを通して解決策を図ることができる。(C4,C8) ・最終的な成果物に対して評価・検証できる。(C8) ・視覚化の技法やユーザインタフェース設計法を学んで、分かりやすく提示できる。(C1) ・成果物に対する報告書およびドキュメント作成ができる。 						
日程と内容	<p>4/8 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法</p> <p>4/15 各テーマに対する基礎学習Ⅰ</p> <p>4/22 各テーマに対する基礎学習Ⅱ</p> <p>4/25 各テーマに対する基礎学習Ⅲ</p> <p>5/13 基礎演習用テーマの調査および資料収集</p> <p>5/20 演習テーマの仕様策定および開発計画の作成</p> <p>5/27 基本設計に基づいた詳細設計および回路・プログラム作成</p> <p>6/3 成果物の妥当性検証と性能評価および報告書作成</p> <p>6/10 応用演習用テーマの調査及び資料収集</p> <p>6/17 演習テーマの仕様策定と詳細設計</p> <p>6/24 設計仕様に基づいた開発計画およびグループ内での役割分担</p> <p>7/1 詳細設計に基づき、回路の製作あるいはプログラムを作成する</p> <p>7/8 完成した回路あるいはプログラムの妥当性を種々の検証</p> <p>7/15 最終報告会Ⅰ</p> <p>7/22 最終報告会Ⅱ</p>						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			50%
	課題	50%		計			100%
	演習						
授業到達目標の達成度	授業内容に関して、いずれの到達目標に対しても概ね達成している。						
反省点	今年度から実験内容を変更したため、こちらも試行錯誤しながら進めていったが、概ね学生は与えられた課題をクリアできた。また一部実験機材が故障したため、機材のやりくりで苦労した。						
来年度の計画	今年作成した講義資料を見直し、段階を踏んで学習できるようにしたい。また故障を見越して実験機材を準備する。						
授業評価アンケートに対するコメント	全ての項目が4点以上であったため学生の満足度は比較的高かったようだ。ただし総合評価が8.1であった。						
履修登録者数	14名	定期試験 受験者数	14名	合格者数	14名	合格率	100%